

- ・ 更なる流域治水の推進にあたって、実務担当者レベルの会議設置を提案。
- ・ 地形特性等が近似する地域に分割して、議論を展開させる。
- ・ ブロック単位での開催により、共通課題の見える化や連携を促進させることを期待。

